

(7枚のうち第1枚目)

令和3年度 福井大学 国際地域学部
入学者選抜学力検査問題 (後期日程)

小 論 文

国際地域学科

注意事項

- 1 この問題用紙は「解答始め」の合図があるまで開かないこと。
- 2 「解答始め」の合図の後、解答を始める前に、解答用紙4枚の所定の欄すべてに受験番号を記入すること。
- 3 解答は解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
- 4 解答用紙にはマス目が入っている。句読点は1マス使用するなど原稿用紙の慣用的な書き方に従い、横書きで記入すること。
- 5 解答の下書きには別配布する白紙を使用すること。
- 6 試験終了後、解答用紙4枚を回収する。この問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってもよい。

（この頁は空白）

補 足 説 明

科目名（ 小論文（国際地域学科） ）

[補足説明]

7枚のうち第5枚目

問1 設問2 2行目

補足前) このようなことが生じる原因について…

補足後) このような男女間賃金格差が大きくなることが生じる原因について…

問1

以下の図表1～7は、「福井県の女性労働」の状況に関するものである。これらを見て、後の設問1と設問2に答えなさい。

著作権の関係上、この部分は公開していません。

（図表1）女性の労働力状態（15歳以上人口に占める女性労働力人口の割合 平成28年度）

著作権の関係上、この部分は公開していません。

（図表2）女性の雇用形態（女性雇用者の割合 平成27年度）

著作権の関係上、この部分は公開していません。

（図表3）男女別平均勤続年数（平成29年度）

著作権の関係上、この部分は公開していません。

（図表4）女性雇用者の産業別構成比（平成29年度）

著作権の関係上、この部分は公開していません。

（図表5）女性雇用者の職業別構成比（平成29年度）

著作権の関係上、この部分は公開していません。

（図表6）管理職に占める女性の割合（平成29年度）

設問1

図表1～6から読み取れることを300字以内でまとめなさい。

設問2

以下の図表7をみると、福井県の男女間賃金格差は、平成27年度を除き、全国平均より大きい状態で推移しています。このようなことが生じる原因についてどのようなことが考えられるか、設問1で述べたことと関連させてあなたの考えを述べなさい。また、このような男女間賃金格差を縮小するために何が必要と思いますか。あなたの考えを述べなさい。（500字以内）

著作権の関係上、この部分は公開していません。

（図表7）男女間賃金格差の推移（男性を100とした場合の女性の所定内給与額）

*図表1～7は、「グラフで見る福井県の女性労働」（平成30年8月 福井労働局雇用環境・均等室）のデータを一部修正した上で作成したものである。

問2

次の問題文を読み、後の設問1～設問3に答えなさい。

著作権の関係上、この部分は公開しておりません。

著作権の関係上、この部分は公開しておりません。

（鈴木江理子「新たな住民」の到来と地域社会—共に生きる社会に向けて—、庄司博史編『移民とともに変わる地域と国家』所収（2009年）より）

（注1）特別交付税・・・地方交付税のひとつ。都道府県・市町村に特別な財政需要が生じた場合、あるいは特別な財政収入減があった場合（普通交付税の額が財政需要に比べて過少であると認められる場合）に交付される。ここで該当するのは、前者のケースである。

（注2）非正規滞在者・・・出入国管理及び難民認定法が規定する不法滞在（不法残留、資格外活動、不法入国、不法上陸、刑罰法令違反等）に該当する外国人をこう呼ぶ。「不法滞在者」と同義であるが、しばしば、人権への配慮から、「不法」という言葉の代わりに「非正規」という言葉が用いられる。

設問1

下線部①に関して、どのような点において「社会を豊かにしている」と考えますか。具体例を挙げながら、200字以内で述べなさい。

設問2

下線部②に関して、著者はどのような「動き」を懸念しているのか、文中の言葉を使いながら、200字以内で説明しなさい。

設問3

下線部③に関して、あなたが知る「さまざまな努力や試行錯誤」の実例を挙げた上で、外国人とのより良い「共生」を実現するために将来的に講じられるべき方策について、あなたの考えを300字以内で述べなさい。

